

図書館

だより

赤平市図書館

☎ 32-2224

開館時間
9時30分～17時30分

おすすめの本



『**図解早分かり！今こそ知りたい「賞味期限」の新常識**』
井出留美 監修 宝島社

基本100品目の賞味期限を解説。食品を購入するときのポイントなど、知識があれば食生活も変わります。



『**めくって学べる もののしぐみ図鑑**』
学研プラス

身の回りの小さなものから大きな船まで、ふだん見ることのできない中身をのぞいて、しぐみを考えてみよう。好奇心いっぱい楽しめる一冊です。

催し

【子どもの本の日】

日時 12月21日(土)14時～15時 場所 図書館2階
ダンボールと毛糸でクリスマスオーナメントを作ろう！プレゼントもあります。

【ロビー展示】 クリスマスの本

◆今月の休館日

2日(月)、3日(火)、9日(月)、
10日(火)、16日(月)、17日(火)、
23日(月)、24日(火)、30日(月)、
31日(火)～1月7日(火)

◆今月の移動図書館

6日(金)、20日(金)

- 文京生活館 10時～11時
- 平岸コミュニティセンター 13時30分～14時30分

先日、元市民の方から1975(昭和50)年頃に赤平で撮影された蒸気機関車の写真を見せられました。D51型蒸気機関車や9600型蒸気機関車、石炭貨車が写っています。9600型は1913(大正2)年から約770両製造されました。D51は1936(昭和11)年から1115両製造され、国鉄の機関車の中で最も多く製造されました。「D」とは片側で4つの動輪を持つという意味です。4つの動輪の機関車は3つのものに比べて速度は遅くなりますがけん引力が強く、北海道や九州で石炭貨車や貨物列車、旅客列車をけん引して活躍しました。ちなみに日本の本線(一般的な営業路線)上でSLの最後の運転は北海道で、旅客は1975(昭和50)年12月14日に室蘭本線、貨物は同年12月24日に夕張線となっています。

炭鉱遺産保存・継承部門
大藤 寛之



石炭貨車の積出し風景。
ヘッドマークには「SL サヨウナラ
住友石炭鉱業K.K. 赤平鉱業所」と
あるようです。

地域おこし協力隊通信



広報のつばき

◆赤平のトマトスープカレー、トマトカレーパンはもう食べましたか？今はトマトピザソースというものもあり、トマト好きにはたまらない特産品が揃っています。どれもおいしいです！/K

◆「ぼくらの7日間戦争」はまもなく公開。映画のビジュアルは、立坑の写真と見比べて本当にリアルでした。映画を見た多くの方が赤平に来て、登場人物の気分になってくれたらと思います。/S

広報あかびら

2019年(令和元年)12月号

赤平市役所

〒079-1192 赤平市泉町4丁目1番地
☎ 0125-32-2211 ☎ 0125-32-5033
URL <http://www.city.akabira.hokkaido.jp/>
Email kikaku@city.akabira.hokkaido.jp
赤平市役所公式 FacebookとYouTubeも公開中